

日程第 19. 意見書第 2 号 沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書

○議長 宮城清政君 日程第 19. 意見書第 2 号 沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書についてを議題とします。まず本件に関し、提出者から趣旨説明を求めます。6 番 赤嶺奈津江議員。

○6 番 赤嶺奈津江さん 意見書第 2 号を読み上げて提案させていただきます。意見書第 2 号 平成 28 年 3 月 24 日 南風原町議会議長 宮城清政殿。提出者 南風原町議会議員 赤嶺奈津江。賛成者 照屋仁士、浦崎みゆき、大城 毅、玉城 勇、金城好春、大城真孝。沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書 上記の意見書を別紙のとおり南風原町議会議規則第 14 条第 1 項及び第 2 項の規定により提出します。

沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書 沖縄県においては、昭和 47 年の復帰以降 4 次にわたる振興計画により着実に道路整備が進められ、道路は県民の暮らし、経済、文化等、あらゆる分野の向上・発展に大きな役割を果たしてきたところである。また、平成 15 年には沖縄都市モノレールが開業したものの、依然として陸上交通のほとんどが道路交通に大きく依存している状況である。このため、那覇空港・那覇港等の広域交流拠点に連絡する幹線道路ネットワークの構築及び慢性的な都市部の交通渋滞への対応とともに、観光振興・地域活性化の支援、災害対策など増大・多様化する交通需要への対応が求められており、なお一層の道路網の体系的整備と質的向上が必要である。ついては、今後とも「沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」に基づき、引き続き必要な道路が計画的かつ着実に整備されるよう、下記事項について特段のご配慮を強く要望する。記 1. 那覇空港等広域交流拠点や主要拠点へのアクセス性を向上させ、産業振興や人、物の交流の迅速化を図るため、那覇空港自動車道（小禄道路）、沖縄西海岸道路、名護東道路（数久田一許田間）、南部東道路及びスマート・追加インターチェンジ等ハシゴ道路ネットワークの早期整備。2. 都市部における交通渋滞を緩和し、環境改善や健全な市街地の形成を図るため、国道 329 号西原バイパスをはじめとする幹線道路の整備や主要交差点の改善整備。3. 中北部地域までの定時・定速の公共交通ネットワークを形成するため、沖縄都市モノレールについて首里駅から沖縄自動車道までの延長整備促進。4. 離島における生活圈域の広域化、一体化を促し、定住化の促進を図るため離島架橋等の整備促進。5. 沖縄は台風常襲地帯であり、過去の電柱倒壊等の甚大な被害を踏まえ、防災機能の向上を図るとともに、質の高い観光・リゾート地の形成を図るための無電柱化、美しい道路景観の創出・保全、良質な道路緑化等の推進。以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。平成 28 年 3 月 24 日 沖縄県島尻郡南風原町議会。あて先 内閣総理大臣、国土交通大臣、財務大臣、内閣官房長官、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄総合事務局長。以上です。よろしくお願ひします。

○議長 宮城清政君 これより質疑に入ります。質疑はありますか。

(「進行」の声あり)

○議長 宮城清政君 質疑なしと認め、これをもって質疑を終わります。

お諮りします。ただいま議題となっております意見書第 2 号につきましては、委員会の付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 宮城清政君 異議なしと認めます。よって意見書第 2 号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。これから意見書第 2 号について討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 宮城清政君 討論なしと認めます。これで討論を終わります。これより意見書第 2 号 沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書を採決します。本件について、可決することに賛成の方は起立願います。

(起立全員)

○議長 宮城清政君 起立全員であります。したがって、原案のとおり可決されました。